

インピーダンス

日本共産党通研支部

<http://impedance.sakura.ne.jp>
jcp.impedance@gmail.com

No. 2757

2026年 2月 16日

定価 1部 10円

生産性が上がっても 賃金抑制つづけてきた日本

堂々と大幅賃上げを

経団連は、賃金の継続的引上げには「労働生産性の向上による原資の安定的な確保が不可欠」とし、労働生産性の向上が前提と強調しています。これは日本の労働生産性が先進国中28位と低水準であることを根拠にして

います。

本当にそうでしょうか。1998年を基準とした日米独仏の時間当たりの労働生産性(図1)と同時期の時間当たりの実質賃金(図2)を比較すると、日本の生産性はドイツや

フランスより高くなり、日本の実質賃金だけが低迷しています。

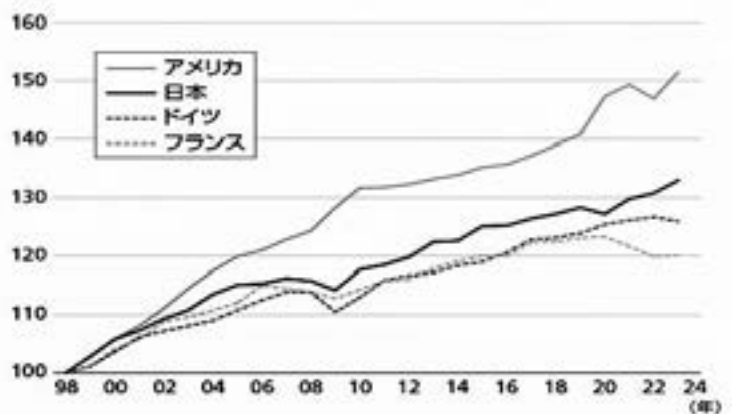
エコノミストの河野龍太郎氏は『日本は生産性が低迷しているから実質賃金が低迷している』という主張が正しいなら、日本より生

産性の改善が劣るヨーロッパの実質賃金はさらに低迷しているはず。実際にはそうなりません」と指摘、生産性が上がっても賃金アップに消極的な大企業の姿勢を批判しています。

財界・経団連の宣伝に負けず、堂々と大幅賃上げを勝ち取りましょう。

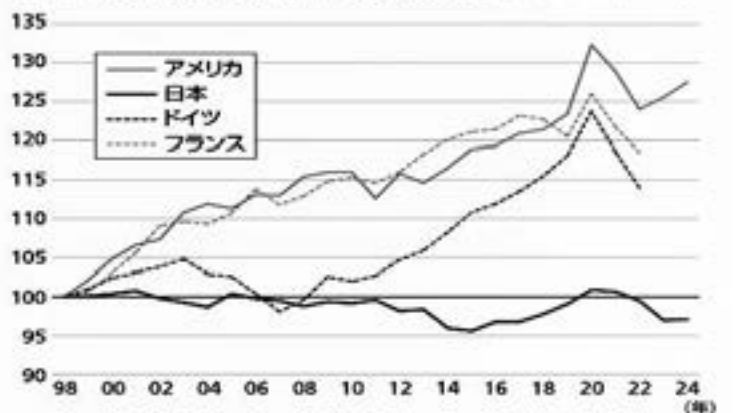
参考 河野龍太郎著『日本経済の死角——収奪的システムを解き明かす』(ちくま新書)

図1 日米独仏の時間当たりの労働生産性(暦年、1998年=100)



出所: OECD資料より、BNPパリバ証券作成

図2 日米独仏の時間当たりの実質賃金(暦年、1998年=100)



出所: 総務省、厚生労働省、Macrobondより、BNPパリバ証券作成

総選挙の結果について

日本共産党中央委員会常任幹部会声明(要旨)

2026年2月9日

日本共産党は改選8議席から4議席という重大な後退となりました。ご支持いただいたみなさんに心から感謝を申し上げるとともに、ご期待にこたえる結果が出せなかったことについて、おわびを申し

上げます。私たちは、今度の選挙から深い教訓を引き出し、今後のたたかいに必ず生かす、捲土重来を果たす決意です。

議席のうえでは、「戦争国家づくり」を進める勢力が圧倒的多数を

占める結果となりましたが、そのもとで高市政権に真つ向から立ち向かう日本共産党の役割は、かけがえのないものとなっています。

今回の選挙結果は、国民が高市・自民党の政治の中身に信任を出した結果とは決して言えません。高市首相は、「国論を二分する政策を問う」と解散・総選挙にうって出ましたが、大軍拡、非核三原則の見直し、憲法9条改憲、責任ある積極財政につ

いてその具体的内容を何ら明らかにしませんでした。

高市政権の政策は多くの国民との深い矛盾を抱えています。世論と運動で高市政権を包囲し、希望のもてる新しい政治をひらくため、あらゆる分野で国民のたたかいを起こしましょう。日本共産党はそのために全力で奮闘します。

(全文は共産党HPをご覧ください)

職場から



それができなかったのが残念だ「立憲民主党は公明党に飲み込まれたみたいだ」「自民党は

総選挙結果。自民党は3分の2を超える316議席を獲得。立憲民主と公明党が合流した中道連合は大幅に減らし、共産党は現有8から4に減らした。

「あんなに自民が勝つとは思わなかった」「共産党が減らしたの

は残念だった」「野党共闘で頑張ってきたのに、比例得票率37%で全議席の68%を占め、小選挙区では得票率49%で議席は86%にも」「6割以上の有権者は別の党を選んでいる」「選挙制

【ついに続く】

トランプ大統領主導の「平和評議会」 国連の代わりできぬ

事務総長 国連憲章の価値を強調

米トランプ大統領が、パレスチナ・ガザの紛争における和平合意で提案した「平和評議会」について、初代議長に就任した同氏は、権限を拡大し、世界中の紛争に取り組むと表明している。

グテレス国連事務総長は1月29日、同評議会が国連にとって代わろうとしているとの懸念について問われ、「国際的な平和と安全に対する根本的な責務は国連にあり安保理が全ての国連加盟国を代表して

行動する権限を国連憲章から与えられた唯一の機関だ」「平和協議会



の役割・権限は、ガザでの停戦・再建の関係に限定されている」と指摘。国連憲章は「戦

争によって傷つき、打ちのめされた人々によつて書かれた」ものであり、国連憲章に書かれていない価値こそ「持続的な平和と揺るぎない正義のために欠かすことはできない」と強調、平和協議会は国連の代わりにはならないとの見解を示しました。

投書

冬期オリンピックを 観て感動

開会式は4会場で行われ、2会場と同時に聖火が着火されたのを初めてみた。『戦争をしてはいけない』というイタリアの詩人の詩が読み上げられるなど、平和への願いがにじむものだった。ミラノではICEは出ていけとの抗議行動もあった。

スノーボード、ス

キーハーフパイプ、ジャンプ、フィギュアスケートなど、日本選手は大活躍。スノーボード女子ビッグエアで優勝した村瀬心椛さんを競い合った選手たちが胸上げしたのには感動した。

(I)

近在の梅まつり

神代植物公園で10日から梅まつり。府中市郷土の森博物館の梅園には梅1300本。梅まつり開催中。

紅白、一重八重で好みに分かれる。私は一重の白加賀や豊後が好

【職場からの続き】

度に弊害がある。虚構の多数だ」

「高市首相は国会での論戦から逃げ、NHK討論もドタキャンした」「積極財政というけれど中身は不明。消費税減税もどうなるか」「選挙が終わると首相



セツブンソウ

や閣僚は軍拡や憲法改正を公言している」「国民は首相に『白紙委任』したわけではない」「これから共産党の役割が重要になっている」

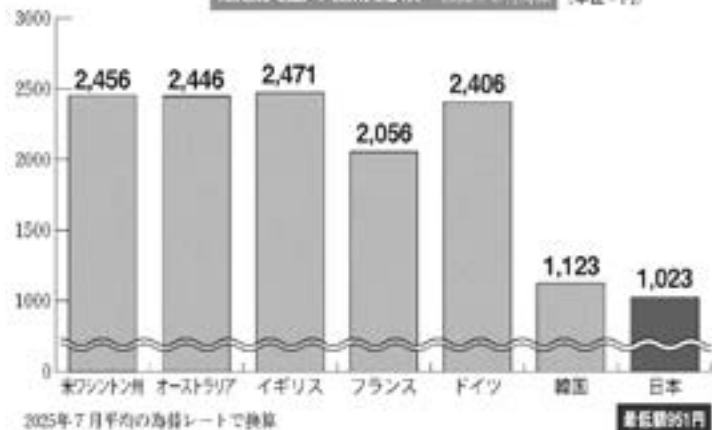
トランプ大統領は選挙終盤に高市氏への全面支持を表明した。『他国の選挙で特定の勢力

きです。井の頭・小金井公園などの梅も見逃さない。

(H)

今週の数字

最低賃金の国際比較 2025年1月時点 (単位:円)



全労連刊「最低賃金が全額所得で1000円超！でも生活するには実効どう？ーチェンジ全国一律給金賃金キャンペーン学習交流集会2025」から

への支持表明は主権国家への内政干渉になる」「トランプ氏は3月の日米首脳会談でその見返りを要求する狙いともいわれている」「日本政府としてトランプ大統領に抗議すべきことだ」

8日、宇都宮線で架線断線事故。電車が運行停止で19万人に影響がでた。このところの相次ぐ事故で国交省から注意指導があったばかりだ。JR東日本は架線の交換時期を誤った

「久しぶりに積もった」
「早めに溶けたので助かった」
「東北や北陸など日本海側は大雪で大変だ」



8日、関東で積雪。

とし、修繕規模の縮小がトランプ大統領の背景の一つにあると認め